



議会だより



「里山のアトリエ坂本分校」の紹介

設立年

坂本大沢区地内の旧八幡小学校坂本分校が閉校して1年後、2007年4月に、立体アート彫刻を中心としたアトリエとして生まれ変わりました。自然と村人とアートとが一体となった様々な活動を進めています。

雷神様の再興

なかでも2015年11月には3年がかりで村人とともにやってきた歴史に残る事業として、大沢区の前山の頂上にある「めえ山」の雷神様は40年の昔からお参りに訪れる人もなく、朽ち果てて埋もれていた状況から、彫刻家が雷神を彫り上げ、スタッフが雷神への道を開き、大沢区の人々が何百kgもある土台石を頂上に運び上げ、雷神様の再興を成し遂げました。

今では、里山のアトリエ坂本分校を訪れる多くの人々が雷神様まで、自然観察を兼ねてお参りに行くことができ、「めえ山」のすそ野には村人たちが植え込んでくれた100本のアジサイが見事に花開いて目を楽しませてくれます。

活動内容

・森林環境整備事業 ・彫刻シンポジウム
・さなぶり歌謡祭り ・透明水彩講座
・秋の歌謡コンサート ・里山デッサン会

問合せ先

里山のアトリエ坂本分校
代表 若杉儀子 (TEL0242-83-8677)

ばんげの宝

【里山のアトリエ坂本分校】

～ 自然と村人とアートがつなが暮らし ～

第4回定例会(12月議会)目次

注目!

「ばんげ未来トーク (2P～3P)」

- ◆ 第4回定例会の主な審議案件 …… 4～5P
- ◆ 第2回臨時会・第3回臨時会・定期監査 …… 6～7P
- ◆ 補正予算、意見書、賛否の公表 …… 8P
- ◆ 一般質問 …… 9～14P
- ◆ 議会の動き …… 15P
- ◆ 新年のあいさつ・皆さんの声・編集後記 …… 16P



町民の皆さんと議会をつなぐ 『ばんげ未来トーク』が バージョンアップ



議会初の試み

坂下中学校生徒会 (11/26)



「農業」、「観光」、「自然」をテーマに、町の未来を大いに語り合いました

町民と議員による意見交換会である未来トークを、今回初めて坂下中学校において、10名の生徒会役員と実施しました。

「農業」「観光」「自然」の3つの政策提言を行う中学生3班のテーブルを、常任委員会ごと4名ずつの議員が約12分間隔で3つのテーブルを回り議論するワールドカフェ方式で実施しました。

若い世代に町への関心を持ってもらう狙いからの企画でありましたが、生徒達は若い目で町政を注視しており、農業の六次化やSNSを使った情報発信、秋祭りの審査基準の変更、さらには街中へのゴミ箱の設置等々、我々とは全く違う観点からの提言や問題提起がありました。

全ての生徒と全議員が顔を合わせ話し合う方式で行ったこともあり、お互いが初めは緊張していましたが、最後は「え、もうこれで終わりのな」という声が出た位、双方にとって有意義な話し合いとなりました。

新町子ども会（10/19）



子ども会（保護者）7名が参加し、子ども支援・教育、環境まちづくりについて意見交換を行いました。発達障害児への支援について懸案が提起された他、保育申請情報のあり方、インフルエンザ予防接種無料化、また、改善要望の受け方など、身近なことについて意見が交わされました。個々が抱えている事案や問題を、ひとつくりの施策に押し込むことのないように、それぞれの事情に寄り添った柔軟な対応が必要と再認識しました。

鉄砲町婦人会（6/25）



新築の鉄砲町自治会館で鉄砲町婦人会の皆さん9名と女性議員4名、地元議員1名の参加で意見交換を行いました。

- ①「高齢者福祉の問題」
- ②「産業振興の問題」
- ③「環境・まちづくり」

など、様々な要望や意見や疑問が出されました。

町民の皆さんそれぞれが町に対する思いを持ち、心配してくださっていることがヒシヒシと感じられ、頭が下がる思いでした。

茶屋町自治会（11/28）



自治会役員、婦人会、子供会保護者等町内11名により産業建設常任委員会の委員と意見交換会を開催しました。

下水道の進捗状況、特に、四十石地区の下水道普及率を上げるためには、優先的に北裏排水路を利用し、工事の進捗を図る事が加入促進、普及率向上に繋がるのではないかなど、町民生活に直結する町政の諸課題に対し建設的な政策提言が数多く寄せられ有意義な会議となりました。

会津坂下町建設業組合（10/3）



町の舗装の状況を見たとき南幹線の交通量が近年増加しているが、南幹線は町道であり国道と同じ舗装構造では無い為、ある程度の交通規制が必要ではないか、また、多面的機能支払交付金は使い勝手が悪すぎる事、建設業での外国人労働者の雇用は現在の法制度下では無理がある事、更には町職員の業者への対応や空き家対策として、解体に対する補助制度を設け更地化を進めれば、防災面でも有効であり、町としても固定資産税の増収が図られるのではないかなど、まちづくりへの提言がなされました。

皆様の声を聴いて、もっと良い町へ

議会が積極的に活動

ご参加頂いた多くの皆さんに感謝します。